

キャラクター名 サディク・アドナン	プレイヤー名
----------------------	--------

種族	manaフレア	種族特徴	溢れるmana、manaの手		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	不明
冒険者Lv	17	経歴	高レベルの魔法をかけられたことがある		
経験点	3000		大きな挫折をしたことがある 監禁されたことがある		

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	7	49		64 + 2	11	ファイター	17		
体	8	敏捷度	7			15	2	レンジャー	15		
		筋力	11	58		77 + 2	13	ウォーリーダー	11		
心	2	生命力	10	33	3	54	9				
		知力	12			14	2				
		精神力	11			13	2				

戦闘特技			
タフネス	2122p	なぎ払い	1-288p
バトルマスター	3143p	命中強化	2-230p
治癒適性	2122p	武器の達人	3-212p
不屈	2123p	ガーディアン	1-279p
ポーションマスター	2123p	頑強	1-279p
韋駄天	3142p	防具習熟A/金属鎧	1-282p
縮地	3143p		p
全力攻撃	1-286p		p
武器習熟A/ウォーハンマー	1-281p		p
かばう	1-285p		p
武器習熟S/ウォーハンマー	1-281p		p

言語	会話	読文
魔法文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
陣率:慮外なる烈撃Ⅰ	
怒涛の攻陣Ⅰ	
怒涛の攻陣Ⅱ:旋風	
怒涛の攻陣Ⅱ:烈火	
陣率:衝戟の刪削Ⅰ	
怒涛の攻陣Ⅲ:轟炎	
怒涛の攻陣Ⅲ:旋刃	
怒涛の攻陣Ⅳ:爆焰	
怒涛の攻陣Ⅳ:輝斬	
怒涛の攻陣Ⅴ:獄火	
陣率:慮外なる烈撃Ⅱ	

名誉アイテム	点数
名誉点所持 0 /合計 0	

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	17	28	19	30
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	フォートレス		27	-3	9
盾	アステリアの守り		6		2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター	合計値	16	13	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アラナイ ローゼンハーケン参照 イグニダイト加工+1	2H	19		2d+ 30	8	36	49										
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	-254300 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	15 m	45 m	2d+ 16	13	135

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 13	2d+ 26	2d+ 21	64

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭	
耳	
顔	スマルティエのアイガード 純エネルギー属性の魔法ダメージ4 減少に外すことはない
首	
背中	スマルティエの風切り布 1Rの間、命中力、回避力判定に+2
右手	スマルティエの宗匠の腕輪
腰	ブラックベルト
足	スマルティエのアソックスリーブ 転倒から起き上がったときのペナルティ修正を軽減
その他正しき信念のリング	

装備品	説明
左手	スマルティエの怪力の腕輪

その他メモ	自動失敗チェック
今は亡き国からやって来た自称傭兵崩れ。冒険者ギルドに登録は行なっているが、普段は酒場で飲んだくれ、女性との交流もお盛んな気前のいいおっさん。賭け事も祭り事も大好き。一見喧嘩っ早い印象はあるが意外と思慮深く、人情味もある為倭(なまど)の住人から好印象を受けている。	○□□□⑤
かつてはとある国の軍人、しかも小隊長を任されていた。しかし敵国の侵略により兵糧攻めに遭い、自国の国民達は戦意を喪失し、敵軍に彼を捕虜として差し出してしまった。お国の為にと拷問を堪え忍び、長らくの監禁生活を終えた彼が国に戻った時は既に敵国のものとなっていた。更に彼を苦しめたのがかつての自国の国民はあっけなく降伏し、彼を戦争を招いた犯罪者だと罵り出したことだ。こうして彼は指名手配され、辛くも倭(なまど)へと脱国に成功。今も尚manaを譲渡することで激しい痛みを伴う呪いを受けながら、彼は風の噂で聞いた自国が消滅したことを着に酒瓶を傾けるのであった。	○□□□⑩
	○□□□⑮
	○□□□⑳
	○□□□㉑
	○□□□㉒
	○□□□㉓
	○□□□㉔
	○□□□㉕